

1 社会・治安情勢

(1) 多くの観光客が訪れるリオ市ゾナスル地区においても、スマートフォンを狙った強盗事件や窃盗事件（ひったくり）が引き続き多く発生しており、日常生活において十分な警戒が必要です。

(2) 12月31日には、年越しを祝う恒例の音楽イベントや花火大会がコパカバーナ海岸等で開催されました。リオ市によると、コパカバーナ海岸でのイベントだけでも来場者は260万人を超えました。リオ州軍警察は、同イベント中に11人を逮捕し、234本の刃物を押収しました。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) リオ州公安統計院（ISP）によれば、2024年10～12月期のリオ州内における殺人事件発生件数は786件で、前期比で約19%増加するなど、引き続き高い水準で事件が発生しています。

(2) 同期間中のリオ州内における強盗事件発生件数は、29,668件（前期比約+8%）です。手口別では、特に屋外での強盗（車両強盗、通行人強盗、交通機関内強盗、携帯電話強盗）が多く発生しています。

また、2024年のリオ州における強盗事件発生件数は、106,970件で前年と比べて15,572件（約17%）多く発生しました。中でも、携帯電話を狙った強盗事件が、前年比で約38%増加するなど、強盗事件が増加傾向にあります。日常生活において十分な警戒が必要です。

3 リオ州犯罪発生状況（2023-2024 年度）

	2023 年度	2024 年度		
	第 4 四半期	第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期
	（1～3 月）	（4～6 月）	（7～9 月）	（10～12 月）
殺人	771	713	660	786
強姦性交等	1,443	1,481	1,493	1,402
商業施設強盗	401	398	341	410
住居侵入強盗	188	197	139	213
車両強盗	6,292	6,772	8,179	9,691
通行人強盗	7,866	7,508	7,690	7,812
交通機関内強盗	1,214	1,482	1,983	1,596
携帯電話強盗	4,856	5,331	5,569	5,667
強盗総数	24,425	25,412	27,465	29,668
窃盗総数	46,501	45,275	44,125	43,626
取扱件数	227,072	232,654	231,514	231,494
※警察介入の際の致死事件	157	210	191	141

4 一般事件等（邦人の安全に関わりうる事件を抜粋）

（1）宝石店強盗（セントロ地区）

10 月 30 日（水）、セントロ地区にある宝石店で強盗事件が発生しました。その後、駆けつけた警察官との銃撃戦に発展し、付近を通りがかった歩行者が流れ弾により負傷しました。被疑者らは、フラメンゴ方向へ逃走しました。

（2）睡眠薬強盗（イパネマ地区）

11 月 3 日（日）、イパネマ地区において、睡眠薬強盗事件が発生しました。外国人観光客 2 名は、女性 2 名とともにアパート室内に入った後、飲み物等に薬物を混入され、被害者らの意識が混濁したところを、女性 2 名が所持品を強奪したとみられています。

（3）車両強盗事件（レボウサストンネル近く）

11 月 23 日（土）午前、リオ市の南部地区と北部地区を結ぶレボウサストンネル（Túnel Rebouças）へ続く大通り（Av. Paulo de Frontin）上で複数の車両に対する強盗事件が発生しました。被疑者らは銃を手にして、周辺の車両の運転手を次々と襲撃しました。その後、軍警察官と被疑者らの間で銃撃戦となり、被疑者らは逃走しました。

（4）運転で道を誤り銃撃（サンタテレザ地区）

12 月 12 日（木）午後、リオ市サンタテレザ地区において、外国人観光客の

運転する車両が道を誤りファベラ（Morro dos Prazeres）に入ったところ、銃撃を受けて負傷する事件が発生しました。

5 テロ・爆弾事件発生状況

事件の発生は認知されていません。

6 誘拐・恐喝事件発生状況

日本人の被害は認知されていません。